

18 グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<ul style="list-style-type: none"> ○ 人に違和感を感じたのは、誰かの役に立ちたい利手を尊重する話し方 ○ 生涯未婚 目的、役割づくり 社会で活躍に軸足をおく ○ 家族を含めて、介護にどの程度年齢に関与する孤立、取手をこの土合の気軽な場があるといい ○ 地域の自然発生的な押しつけ合いのない、お互いの共感と積極的な活動 地域的に ○ 死後の後片づけ 500万もかかるのはびっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高層住宅では、合鍵、緊急連絡を備えて、歩いている (民生委員) ○ 24時間見守り 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人とつながる等のアプローチが難しい ○ 最初は訪問しても受けないか、何度も行っているうちに表情がゆるみやすくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 回りでアクションを起こす行政、ケアマネを呼び込む ○ 何かの仕掛けをする、町内会等 ○ おせっかい人を採る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の福祉センターをうまく利用する ○ 地域の民生委員の人をつなげる役割をする ○ 町内会活動の活性化 ○ 地域のネットづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 声かけをする ○ エレベーターに乗ったら挨拶をする ○ 休みの所へパンチ ○ 地域の中で中高年からのつながり役づくりをする ○ 社会リハビリが重要である お互いの存在感を維持する